

産業応用フォーラム開催のお知らせ

産業応用フォーラム「自動車用電力マネジメント技術」 スマートグリッドからエネルギーハーベストまで、社会とつながる賢いクルマ！

概要：より燃費が高く、環境にやさしい車をめざし、ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車、電気自動車が本格的に拡大を始めました。従来のガソリン車も省電力化やアイドリングストップ技術の導入により燃費向上が急速に進んでいます。また、自動車システムはスマートグリッドの一員になる使命を担い、外部インフラとの協調が大きな課題になっています。このように、電動化、電子制御化の進展、更に電源の多様化により自動車電力マネジメントシステムはますます複雑化、高度化してきており、それを実現するためにより深化したマネジメント技術が求められています。

本フォーラムでは、次世代の自動車用電力マネジメント技術の課題や対応する技術開発動向について調査した現状と将来動向をまとめた結果を報告します。「自動車用電力マネジメントシステム調査専門委員会」のメンバーを講師とし、最新の技術動向と応用を解説致します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2012年11月5日(月) 13時30分～18時00分 **会場：**タワーホール船堀・小ホール

プログラム：	座長：古川 淳氏(古河電池)、仁科正利氏(本田技術研究所)
1 13:30-13:40 開会挨拶	水谷良治技術委員長 (トヨタ自動車)
2 13:40-14:00 総論：自動車を取り巻く環境の変化	杉村竹三(古河電気工業)
3 14:00-14:30 エンジン車の電力マネジメント技術	仁科正利(本田技術研究所)
4 14:30-15:00 各種電動車両の総合効率と電力マネジメント技術	立花 武(トヨタ自動車)
5 15:00-15:30 外部電源との協調 休憩	小柳文子(成蹊大学)
6 15:40-16:10 蓄電技術動向	大越哲郎(新神戸電機)
7 16:10-16:40 シミュレーション用モデリング技術	阿部貴志(長崎大学)
8 16:40-17:10 電源用パワーエレクトロニクスの技術動向	嶋田尊衛(日立製作所)
9 17:10-17:40 新しい電源—環境エネルギーを活用した発電技術	林 正樹(東海理化)
10 17:40-17:55 総合質問	
11 17:55-18:00 閉会挨拶	立花 武(トヨタ自動車)

テキスト：電気学会技術報告書 「自動車用電力マネジメント技術」 (電気学会 自動車用電力マネジメント調査専門委員会 著)

参加費：テキスト購入の場合 一般(会員：8,000円 非会員：20,000円) 学生(会員：4,000円 非会員：10,000円)
テキストなしの場合 一般(会員：5,500円 非会員：17,500円) 学生(会員：1,500円 非会員：7,500円)
当日参加も受け付けますが、テキストには限りがありますので出来るだけ事前申込みをお願い致します。追加テキストのみの当日販売も行います(会員、非会員：2500円)。

申込方法：電気学会ホームページ(<http://www.iee.or.jp/forum.html>, 締切10月25日)から。定員(300名)に達し次第、締め切らせていただきます。

問合せ先：新神戸電機(株) 大越哲郎 (E-mail: t.okoshi@shinkobe-denki.co.jp ※()⇒@)

参加費払込方法：参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 自動車技術委員会(委員長:トヨタ自動車 水谷良治氏)

協賛：同技術委員会 自動車用電力マネジメント調査専門委員会(委員長:トヨタ自動車 立花 武氏)

なお、フォーラム終了後、講師の方との意見交換の場として懇親会(会場近くを予定)を企画しております。奮ってご参加ください。参加ご希望の方は、申込フォームの連絡欄に「懇親会への参加希望」と明記ください。